

科目名	古典A	単位数	2 単位	学科・学年	全科 Bコース	2 年
使用教科書	高等学校標準古典A物語選	副教材等	古典文法テキスト			
学習目標	古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに古典に関連する文章を読むことによって、ものの見方、感じ方、考え方を広げ、古典についての理解や関心を深めることによって、日本の伝統と文化に対する理解を深め、古典に親しむ態度を育てる。					
学習評価	○次の三つの観点に基づき、学習内容のまとめり（定期考査までを学習のひとまとめり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。					
	a 関心・意欲・態度	古典を読む楽しさを味わい、古典に親しむとともに、伝統的な言語文化、文化に対する関心を深めようとしている。				
	b 読む能力	まとめりのある古典を読み、古典などに表れた思想や感情を読み取り、人間、社会、自然などについて考察したり、古典特有の表現を味わったりする態度を身に付けている。				
	c 知識・理解	伝統的な言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め、知識を身に付けている。また、古典を読むために必要な、語句の意味、用法、文の構造、文法、音声、表記等を理解し、知識を身に付けている。				
	評価方法\観点	a	b	c		
学習状況の観察	◎	◎	◎	学習活動への参加（自己評価を含む）		
記述の確認	◎	○	—	ノート・プリント・ワークシート		
定期考査	—	—	◎	中間・期末テスト、文法テスト		
※表中の◎は観点の中でより重視するところです。						
履修上の注意	<p>○授業では毎時間板書内容をノート、またはプリントに書き写してもらいます。ノートを準備しておいてください。ノートの取り方については授業で説明があります。</p> <p>○ノート、またはプリントを時々提出してもらいます。欠席した場合には、休んだ分の内容を書き写すようにしてください。</p> <p>○中間・期末試験に加えて、授業で文法テストを実施します。評価に入りますので、しっかり勉強するようにしてください。</p> <p>○古典の語句、文法、有職故実などの習得は、古典の基礎的な学習であると同時に、大学入試センター試験に必要になります。試験前だけでなく、日ごろから少しずつ覚えるようにしてください。</p> <p>○教科書・副読本は進学補習でも使用します。</p>					

学期	月	学習内容	時数	学 習 の ね ら い	学習活動(評価方法)
1	4	説話 十訓抄	3	<ul style="list-style-type: none"> 古文の読み方、文法(用言)を確認しよう。 比較的短い説話を読んで、古文に親しみを持ち、話のおもしろさを理解する。 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 機知に富んだ返歌を読み味わうことで、日本語の言語文化に理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 文法ノートへの提出 定期考査
		文法の確認(用言)	2		
	5	物語(一) 竹取物語	7	<ul style="list-style-type: none"> 物語を読み、古文に親しもう。 昔話としてなじみのある作品を読んで、古文に親しむ。 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 助動詞について理解する。 	
		伊勢物語	4		
	6	故事・寓話 助長	6	<ul style="list-style-type: none"> 漢文の読み方を確認しよう。 短めの文章を読んで漢文に親しみを持ち、話の内容を理解する。 本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。 否定・仮定・使役などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。 故事や寓話にこめられた古代中国人のものの見方・考 	
画竜点睛		4			
7	句法の確認(受身、使役)	4			
		言語活動 古代人と会話できるか	2	<ul style="list-style-type: none"> 本文を読んで、古語と現代語の発音や語彙の違いに関心を持つ。 課題に取り組んで、古語と現代語の違いやつながりについて話し合う。 話し合いや発表に積極的に参加する。 言語文化の伝統に興味を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読
2	9	随筆 徒然草	7	<ul style="list-style-type: none"> 古人のものの見方、感じ方、考え方を読み取り、人間の生き方やあり方について考察する。 古典のさまざまな文章を読み比べ、伝統や文化について理解を深める。 助動詞について理解する。 古文の敬語の基礎を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 文法ノートへの提出 定期考査
		方丈記			
		枕草子			
	10	文法の確認(助動詞・受身・尊敬・推量・断定、敬語)	4	<ul style="list-style-type: none"> 助動詞、敬語について理解する。 	
	11	三国志の世界 水魚之交	8	<ul style="list-style-type: none"> 十八史略を読み、歴史上の人物の行動や心情について考える。 話の展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 魏・呉・蜀三国の興亡についての概要を知る。 本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。 反語・否定(二重否定)などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。 登場人物の生き方を通して、歴史のおもしろさ、歴史書と歴史の記録について、その特徴を知る。 	
赤壁之戦 死諸葛走生仲達					
12	句法の確認(反語、否定)	4			
		言語活動 換骨奪胎	3	<ul style="list-style-type: none"> 解説を読んで、中国文学と日本文学のかかわりについて考える。 文学作品に投影された時代と作者の思想性について理解する。 記録から創作への変遷について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読
3	1	物語(二) 大鏡	6	<ul style="list-style-type: none"> 歴史物語を読んで、登場人物の行動や心情を読み味わう。 構成を理解し、内容を的確に捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 文法ノートへの提出 定期考査
		文法の確認(助動詞総合、助詞、副詞)	3		
	2	諸家の思想 孟子 老子 韓非子	7	<ul style="list-style-type: none"> 中国の主要な思想である儒家・道家・法家の主張の概要を理解する。 訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。 否定・感嘆・限定・反語・比較などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。 古代中国の思想から、現代に通ずるものの見方・考え方を知る。 	